

I 調査の概要

1. 調査目的

この調査は、市政に関する市民の考え方を把握し、今後の市政運営の基礎資料を得ることを目的とする。

2. 調査項目

この調査の調査項目は以下の8項目である。

(1) 属性について

性別、年齢、職業、家族構成、住まいの種類、通算居住年数

(2) 第4土曜日の市役所窓口開設について

認知度・利用状況、今後の開設についてとその理由、窓口を利用しやすい時間帯

(3) 公共施設の利用状況と今後について

利用状況、施設の建替・改修費用について、施設の統廃合について、施設の充実、利用料の上乗せの必要性

(4) 文化芸術の意識や関わりと要望について

文化的資源と文化的活動、文化施設の認知度・利用状況、市の文化振興のための市の取組み

(5) 男女共同参画センター・イコーラムについて

認知度、認知した情報の入手先、利用状況、事業認知度、期待するサービスや役割、情報紙「HOW」の認知度・閲読状況

(6) 協働のまちづくりについて

市民・地域活動参加状況、地域活動の内容、地域活動に参加したきっかけ、地域活動に参加しない理由、地域活動に参加したいと思う条件

(7) 消費生活センターについて

認知度・利用状況、認知方法、利用目的、「暮らしのスクラム」の認知度・閲読状況、悪質商法の被害状況、被害にあった悪質商法の種類、その対処方法

(8) 温室効果ガスや有害物質の削減について

自動車による環境負荷を少なくする工夫や努力、クリーンエネルギー自動車導入についての考え、カーシェアリングやレンタカーの利用についての考え

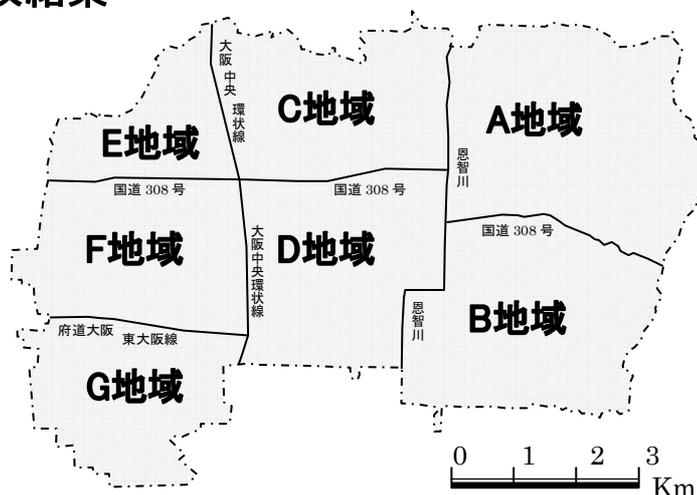
3. 調査設計

- | | |
|----------|-----------------------------|
| (1) 調査地域 | 東大阪市内 |
| (2) 調査対象 | 市内全域在住の満20歳以上の市民 |
| (3) 標本数 | 2,684人 |
| (4) 抽出方法 | 住民基本台帳による等間隔抽出法 |
| (5) 調査方法 | 郵送調査法（督促状1回発送） |
| (6) 調査期間 | 平成24年7月30日（月）～平成24年8月13日（月） |

4. 回収結果

- (1) 標本数 2,684 票 (100.0%)
- (2) 回収数 1,481 票 (回収率 55.2%)
- (3) 有効回答数 1,481 票 (有効回答率 55.2%)

5. 地域別回収結果



| | 配布数 | 有効回収数 | 有効回収率 |
|-----|-------|-------|-------|
| A地域 | 304 | 171 | 56.3% |
| B地域 | 363 | 217 | 59.8% |
| C地域 | 333 | 197 | 59.2% |
| D地域 | 521 | 276 | 53.0% |
| E地域 | 183 | 97 | 53.0% |
| F地域 | 536 | 283 | 52.8% |
| G地域 | 444 | 240 | 54.1% |
| 合計 | 2,684 | 1,481 | 55.2% |

6. 報告書の見方

- (1) 集計結果は、小数点第2位を四捨五入しており、回答比率の合計が100%とならないことがある。
- (2) 複数の回答を依頼した質問では、比率の合計が100%を超える場合がある。
- (3) 比率(%)は、その質問数を母数として算出している。
- (4) 本文中、表やグラフに次のような表示がある場合、複数回答を依頼した質問である。MA% (Multiple Answer) = 回答選択肢の中から当てはまるものを2つ以上選択する場合
- (5) それぞれのグラフに付記されている「回答数」とは、当該設問に対する回答者数、「該当数」とは回答が限られた場合の回答者数をいう。
- (6) 本文中のグラフ等において、長い文となる選択肢は簡略化している場合がある。
- (7) 複数回答のクロス集計結果のグラフ化は、単純集計の上位5項目についてのみ行った。
- (8) 過年度調査と比較できる設問については、調査年度を明示した上でグラフを行い、グラフ化を行い、比較分析を行った。